

～十人十色の子育て&親育ち～【親のみちしるべ】ステージ⑤「第2子誕生」～ライバル出現?!～

「第2子誕生」

～ライバル出現?!～

～ 上の子が赤ちゃん返り?! ～

…あらあら…

「なっちゃんはお姉ちゃんになったんだから」



本日の進行役 (ファシリテーター)

*
*

「ダメ!
ママは
なっちゃん
のママ!」

… あんなに弟ができるのを楽しみにしてたのに…

… こまっちゃったな…

なっちゃんのママは現在子育て真っ最中!

先月、待望の2人目が生まれました。

…ところが!



♪♪♪ みんなのルール ♪♪♪

- 気分や体調によっては無理に参加しなくてもいいですよ
- 話をしたくない時は「パス」をしてもいいですよ
- うまく話ができなくてもいいですよ
- 他の人が話している時はみんなで聴きましょう
- プライベートなお話になっても個人情報は外へ持ち出さないようにしましょう
- この時間を楽しみましょう



**お子さんと、家族と、自分と向き合う
“きっかけ”をつくることから
はじめてみてください。**

…こんなこと、ありませんでしたか？

二人目が生まれて、親として嬉しい反面、上の子が赤ちゃん返りをしてしまいます。親としては、子どもに対して平等に接しているつもりでも、子どもは敏感ですね！昨日は、「ママは、なっちゃんより赤ちゃんの方が大事なの？」と言われ、「なっちゃんもおっぱい飲む！」と、赤ちゃんのミルクをうばい取ってしまいました。…え～?!そんなつもりはないんだけどなあ…。
ついつい、「**お姉ちゃんなんだから!**」って言ってしまいます。
怒りたくないんだけどなあ…。

さびしいのかな…。 なっちゃん。



お子さんと、家族と、自分と、向き合う
『きっかけ』をつくることからはじめてみてください



子育ては楽しいはずなのに、なんでイライラするのでしょうか？

自分だけかな？
怒ってばかり…。

こんな時、
どうしたら
いいのかな？

これから3つのお宅を紹介します。
どのお宅も二番目のお子さんが生まれて、毎日大騒ぎです。
そして、ついつい、上のお子さんを叱ってしまうようです。
…そこで、それぞれの立場になって一緒に考えてくれませんか？
あなたからぜひ、この困っているパパやママ、家族に何か言ってあげてほしいのです。

たろうくんのお宅

たろうくんは2才。妹のはなちゃんが生まれ、ママは、はなちゃんにかかりつき。家族みんなが、はなちゃんばかりに目がいってしまいます。

たろう 「ねー！ママ！本よんで！」

ママ 「あとでね～。今手が離せない！」

たろう 「ねー！パパ！おばあちゃん！
これ見て！すごいでしょ？」

…みんな気が付きません。

ついにたろうくんは、そこら中のおもちゃをめちゃめちゃにして投げ出してしまいました。「**赤ちゃんにばかり！！**」と大暴れしています。

みーちゃんのお宅

弟のけいたくんの離乳食りゅうじよく作りに奮闘中ふんとうちゅうのママ。今まで一人でちゃんと食べていたみーちゃんが赤ちゃん返り？！

ママ 「はい！ごはんですよ～！」

みーちゃん 「ママ！私にも！あーん！」

ママ 「一人で食べられるでしょ。」

パパ 「そうだぞ！お姉ちゃんだろう！」

みーちゃん 「・・・」

みーちゃんは食べ物を手でつかみ、遊び始めました。

パパもママも「コラ～ッ!!!」と、怒鳴どなってしまいました。

みーちゃんは「**パパもママもキライ!**」と部屋のすみで大声で泣き出しました。

健ちゃんのお宅

ブロック遊びが大好きな健ちゃん。妹の夢ちゃんにブロックをばらばらにされてしまい、つい夢ちゃんを突き飛ばしてしまいました。

夢ちゃんは、「え～ん！え～ん！」と、泣き始めました。

夢ちゃんの泣き声で、パパもママも慌てて飛んできました。

ママ「何でそんなに乱暴にするの！お兄ちゃんだからもっと妹の面倒を見てちょうだい！」

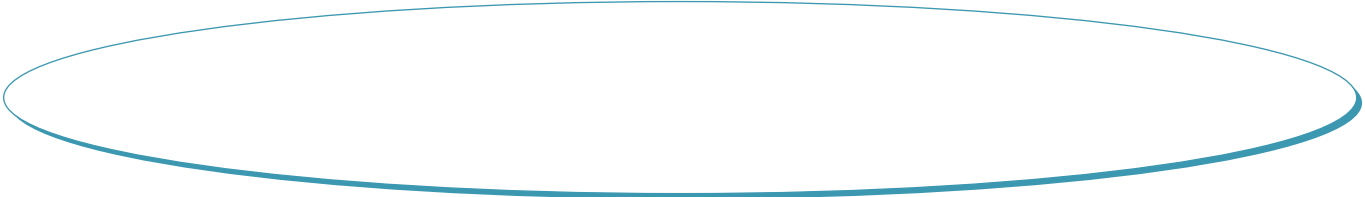
ママは怒って、夢ちゃんを抱っこして連れて行ってしまいました。

パパも「お前が悪い。」と頭をポンとたたいて行ってしまいました。

健ちゃんは何で怒られるのか分からず、「夢ちゃんが悪いのに…。」と泣きベソをかき始めました。



たろうくん、みーちゃん、健ちゃんはどのような気持ちだったのでしょうか？



パパやママ、家族はどうしたらよいのかな？



カンペキな親なんていませんよ。
頑張りすぎないでください。あなたがこわれてしまいますよ。

絵本の紹介



ほっとタイム



絵本「ちよっとだけ」瀧村 有子 さく 鈴木 永子 え (福音館書店)
～ あらすじ ～

赤ちゃんが生まれてお母さんは大忙し。そこで、なっちゃんは、いろんなことを自分でやってみます。「お姉さんになったから」と頑張るなっちゃんですが、眠くなった時だけは、どうしてもお母さんに甘えたくなくて…。



なっちゃんの頑張っている姿や気遣う優しさに思わず胸が熱くなります。我が子(上の子)となっちゃんを重ね合わせてみる方が多いようです。

お子さんの赤ちゃん返りやわがママが増えて、つい叱ってしまいそうになったときにおすすめの一冊です。絵本が「ちよっとだけ」ママのイライラした心に余裕を戻してくれそうです。

～わが子へのメッセージ～

今の気持ちをメッセージカードに書いてみましょう。～家へ帰ったら渡してください～

